

< 広報資料 >

2009 年 4 月 27 日

## ガンダムシリーズ最新作「機動戦士ガンダム<sup>ユニコーン</sup>U.C.」アニメ化制作決定

株式会社サンライズ

本社：杉並区 社長：内田健二

株式会社サンライズでは、ガンダムシリーズ最新作「機動戦士ガンダム<sup>ユニコーン</sup>U.C.」のアニメ化制作を決定し、2009 年冬より展開予定です。

『機動戦士ガンダム<sup>ユニコーン</sup>U.C.』は、2006 年より角川書店「月刊 ガンダムエース」にて福井晴敏により連載が始まり、現在も同誌で連載中の小説です。その発行部数は、現在第 8 巻までで 160 万部を突破しており、絶大な支持を得ております。その内容は、1988 年に公開された劇場版『機動戦士ガンダム 逆襲のシャア』の 3 年後となる「宇宙世紀」の新たな流れを描いた待望の『機動戦士ガンダム』の新章となります。



物語は「宇宙世紀-0096 年」の工業コロニー<インダストリアル 7>を舞台に、少年バナージの成長と白いモビルスーツ<ユニコーンガンダム>の出会い、そして禁忌の箱「ラプラス」をめぐる宇宙規模の抗争を描きます。

今回アニメ化にあたり、新しい「宇宙世紀」を築き上げるスタッフに、監督・古橋一浩、脚本・むとうやすゆきを迎え、アニメーションキャラクターデザイン・高橋久美子、メカニカルデザインにはカトキハジメ、佐山善則、石垣純哉、玄馬宣彦らが結集しました。『機動戦士ガンダム』が持つ独自の世界観「宇宙世紀」の息遣いを紡ぐにふさわしい、最も旬なクリエイターが参加しております。

サンライズでは、2009 年冬より、「機動戦士ガンダム<sup>ユニコーン</sup>U.C.」をガンダム作品ラインナップの中核に据え、全世界に向けた戦略作品群の中の一つとして位置づけております。イベント上映、映像パッケージ販売、さらにインターネット網などを利用し、英語他、多言語対応による世界同時配信を提案しており、視聴形態に縛られないマルチメディア展開を予定しております。

今後、バンダイナムコグループを挙げて幅広いカテゴリーで商品・サービス展開などを実施し、さらにガンダムの世界観を盛り上げていきます。

【公式 HP URL】<http://www.gundam-unicorn.net/index.html>